



敬呈
大人閣下 請安 啓
歲暮三度並
承清穆被送假事 為邦家奉獻賀

大日本國東京早稲田
大隈伯大人 玉啓
自清國青森省上野府
十月廿日
R. 1901
To Japan.

大隈伯閣下
台前

は内閣一頁供りても達教の尻柄は刻々
急務の思惟の初談に投合して人々
此に以て劃策を講じたり其自の効無
又北支府の達教と一筆理達く青島の邊に
その不利の事あり 領督新設置に要す
三万萬圓の目下支出に困窮す折地を以
一而達教と未結し一而は達教を定結し
而藏統以策の實施を見るに達教と一
北支府の邊に必要あり 打算し 領
に上諭を以て達教と北支府に於ては
免す南支府に達教は北支府に於ては
内地に 小支府に於ては 一而は達教
山錫の上は北支府に於ては 一而は達教
門を達教の倉物運搬用として 駝駝八百頭
支給す 同様に 支給す 駝駝八百頭
駝駝八百頭 支給す 駝駝八百頭
先角にも 支給す 駝駝八百頭
の百にも 支給す 駝駝八百頭
六陸軍は 支給す 駝駝八百頭
領督の 支給す 駝駝八百頭
す 支給す 駝駝八百頭
此は 支給す 駝駝八百頭
起す 支給す 駝駝八百頭
平和の 支給す 駝駝八百頭
成す 支給す 駝駝八百頭
半 支給す 駝駝八百頭
向平 支給す 駝駝八百頭
左に 支給す 駝駝八百頭
一而は 支給す 駝駝八百頭
有る 支給す 駝駝八百頭
十一月廿日
寺本婉雅

寺本婉雅書簡 大隈重信宛
明治40年11月20日
早稲田大学図書館蔵/Waseda University Library 114-B298(1) -2

